

# 令和5年度 学校評価

## 集計結果と今後の方針

(肢体不自由教育部門)



学校評価に御協力いただき、誠にありがとうございました。評価していただいた内容や、評価結果に基づき、設問ごとに今後の方針をまとめましたので、御覧ください。多くの設問に対して丁寧に回答していただき、また貴重な御意見を多数いただきました。学校評価の結果について真摯に受け止め、さらなる教育の充実に向けて、教職員一同、努力を重ねてまいります。

東京都立墨東特別支援学校

## 学校評価集計結果とまとめ

- I 4段階の評価をプラス評価（4、3）とマイナス評価（2、1）とし、未記入を加え、表示しました。
- II 全体合計（協議委員、保護者、教職員合計）において、以下の割合に基づき、各取組の評価を行い、評価記号を付けました。
- ①マイナス評価 10%未満（◎）
  - ②マイナス評価 20%未満（○）
  - ③マイナス評価 25%未満（△）
  - ④マイナス評価 25%以上（▲）
- III 回答用紙に書かれた意見や課題（抜粋）では、個人が特定できないように表現を改めるとともに、内容を一部要約しています。

**回答率 85%**

協議委員：100%

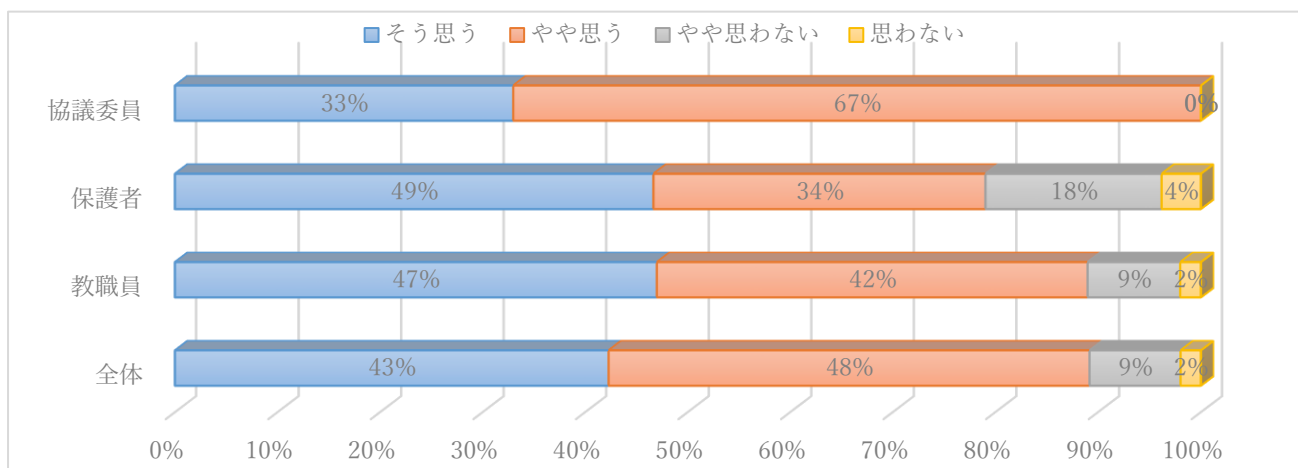
保護者：85%

教職員：100%

最重点目標1 墨東生が一体感と誇りをもてる教育活動等の展開

Q1

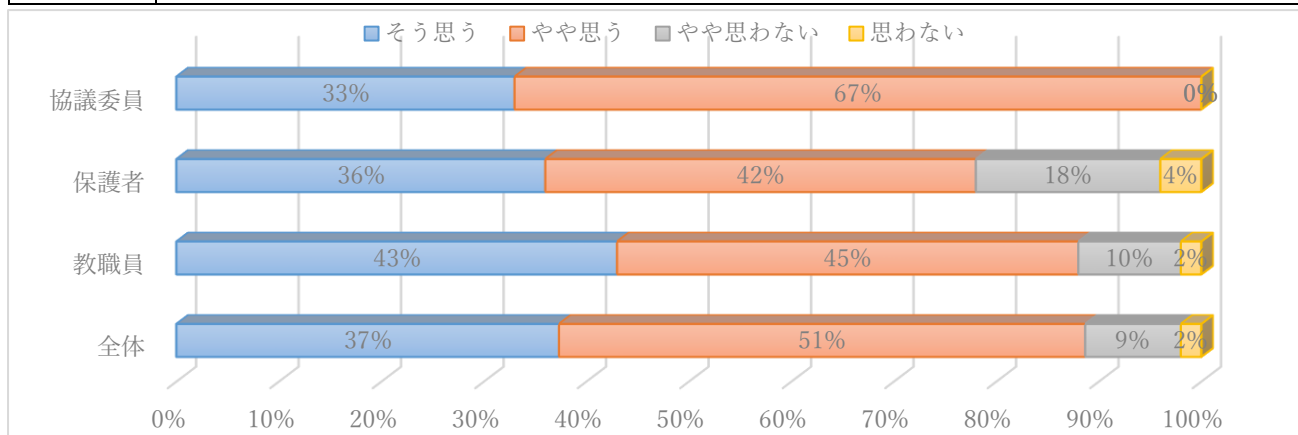
【設問】	墨東生が一体感と誇りをもてる教育活動等の展開を進めることができましたか。
【取組】	入学式、卒業式、始業式、終業式、修了式の実施、全校読書活動、全校芸術活動の開発と展開
【評価】	【分析】
○	令和5年度は、社会状況を鑑みながら、儀式や行事を、可能な範囲で従来の形式に戻して、実施してまいりました。来年は、さらに墨東のいいところを出していきます。



墨東生が一体感と誇りをもてる教育活動等の展開

Q2

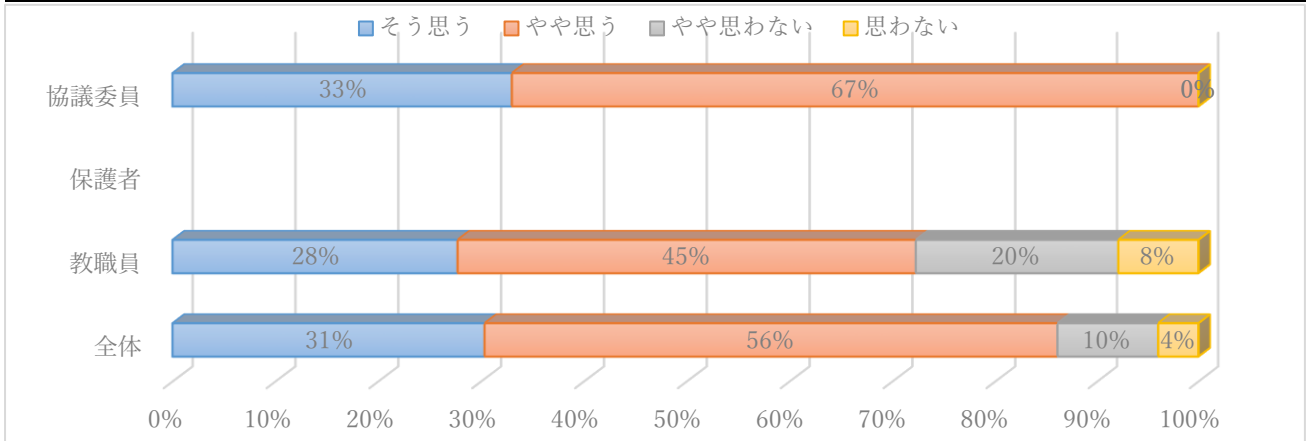
【設問】	HP や X (旧 Twitter)、学校案内リーフレット、校内外の掲示板等を活用し、保護者や地域住民に向け、必要な内容が必要な時期に発信できていますか。
【取組】	HP、X (旧 Twitter) の更新、各種学校通信・全校保護者会通信の発行
【評価】	【分析】
○	HP や X (旧 Twitter) による情報発信や、保護者へ向けたさくら連絡網による連絡、紙配布カラー印刷の学校通信等、さまざまな形態を用いて、迅速に必要な情報を発信しています。



最重点目標2 効率的・機動的な学校組織の確立による組織力向上

Q3

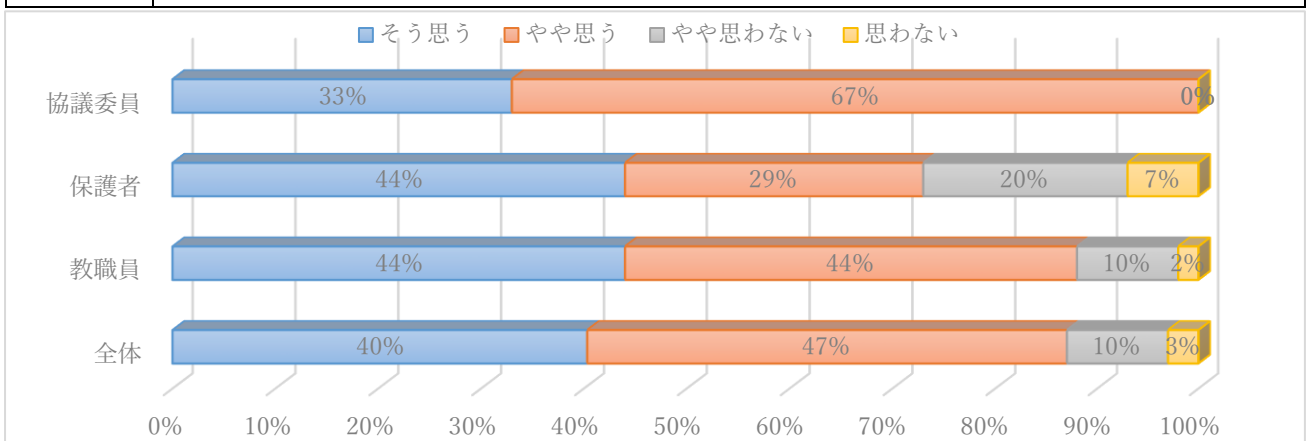
【設問】	時間外勤務の把握や業務missionの共有により、ライフ・ワーク・バランスを踏まえた業務改革を実行することができましたか。(保護者該当なし項目)
【取組】	研究収録の廃止等、業務改善提案の積極採用による効率的な方法の導入や業務の見直し、主幹・主任教諭の業務mission一覧の掲示、看護師等の専門性を踏まえた業務目標の明確化
【評価】	【分析】
○	庶務事務システムが稼働し、教職員自身でも、出退勤時刻を把握しやすくなりましたが、一部教員の超過勤務は引き続きの課題です。組織として、業務の効率化を推進していきます。



最重点目標3 専門性のある人材を活用した教育の充実

Q4

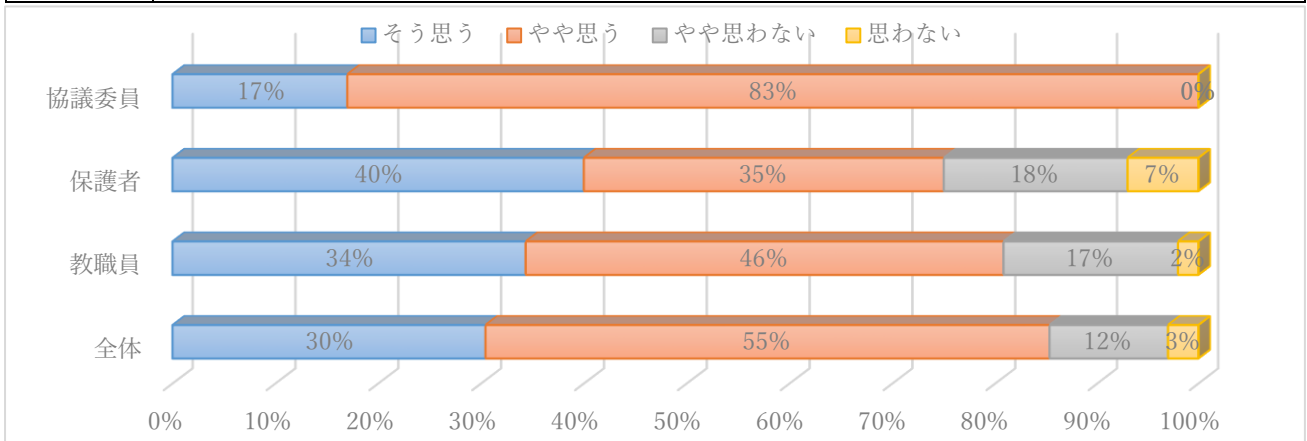
【設問】	外部からの講師による研修や外部専門家による指導は、教育の専門性を高め墨東生への指導・支援に役立っていますか。
【取組】	学習指導アドバイザーによる授業者支援（宮城先生、宇川先生、PT、OT、ST 他）スイッチ研修会等の学びを生かした授業
【評価】	【分析】
○	外部専門家により、教員の専門性が向上し、墨東生への指導力が高まっていることを、保護者や墨東生が実感できるように、さらに指導や支援を充実させていきます。



最重点目標4 授業力の向上 個別学習等の力量形成

Q5

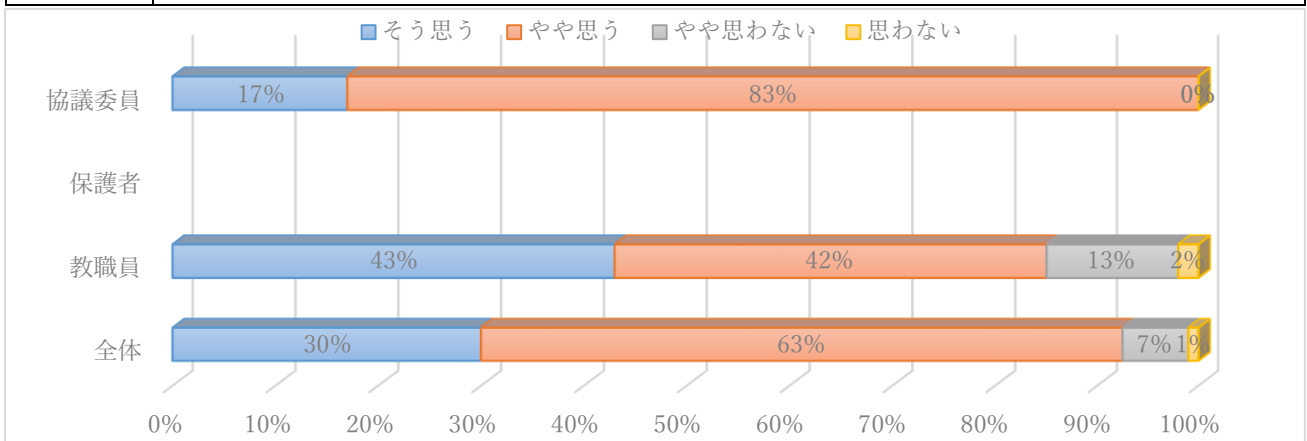
【設問】	授業者支援会議、外部専門家等を活用し授業力を推進することにより、児童・生徒の個別指導が充実し基礎学力が充実し基礎学力が向上していますか。
【取組】	学習グループの年次研修対象者への授業者支援会議の実施、指導実技型授業力向上の実施、授業参観ガイド作成による説明力の向上、国数基礎学力の指導及び教材の充実
【評価】	【分析】
○	オンライン研修や、授業者支援会議での学び、外部専門家による指導は、教職員の資質向上に役立っています。「個別指導」に研修成果をどのように生かしているのかの説明の充実を図ります。



最重点目標5 専門性の発揮・向上による特色ある教育の推進

Q6

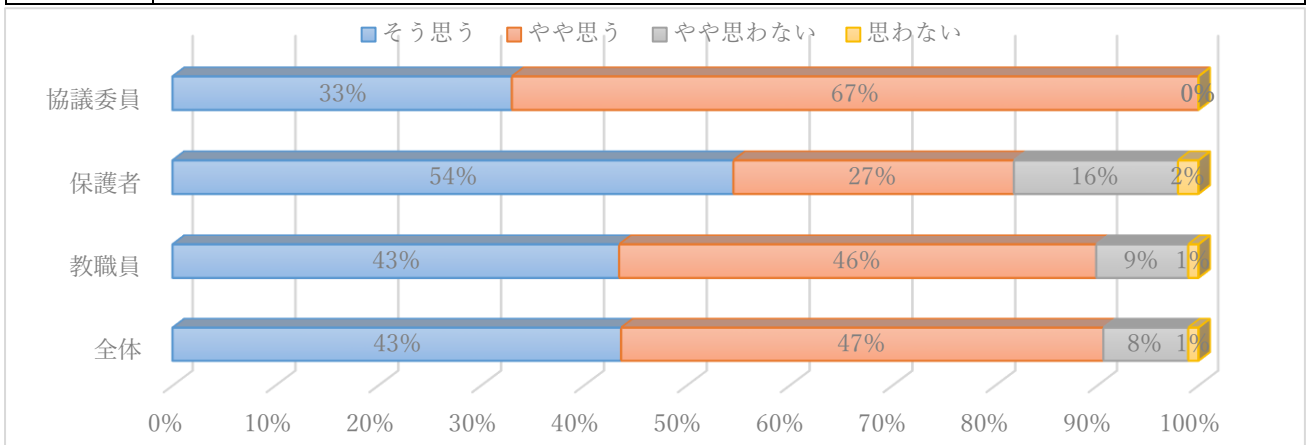
【設問】	授業者支援会議、外部専門家等を活用し授業力を推進することにより、児童・生徒の個別指導が充実し基礎学力が充実し基礎学力が向上していますか。
【取組】	ICT 機器や各種支援機器を効果的に学習指導に活用し、表現力等のコミュニケーション力を高めていますか。
【評価】	【分析】
◎	GIGA スクール端末の導入、オンライン学習支援の拡充、高等部における1人1台導入等、ICT機器を活用した学習が、充実しました。墨東生のコミュニケーション力の向上に役立てていきます。



最重点目標6 墨東生が安心して学校生活を送れる生活指導体制の構築

Q7

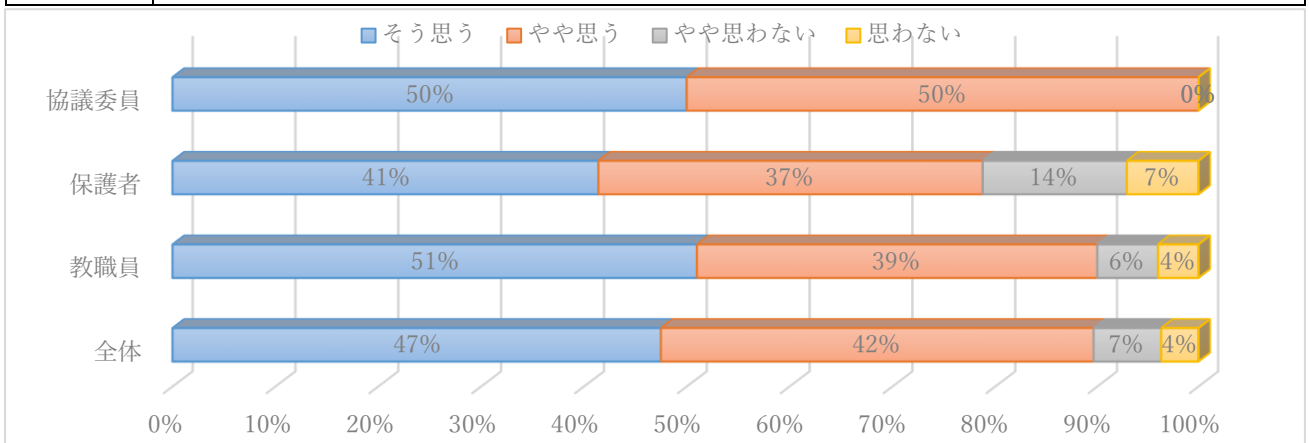
【設問】	児童・生徒の安全な通学の実施や自立に向けた通学指導ができていますか。
【取組】	SB（スクールバス）・医療的ケア専用通学車両の運転手・添乗員との連携、SB との連絡体制や緊急事態対応、運航確認アプリの導入、教職員乗降確認研修、乗務員研修の実施、一人通学の推進、緊急時の連絡方法の指導
【評価】	【分析】
◎	バス乗務員と共に乗降確認書使用の順守、緊急時対応研修を実施しました。校内一人移動・一人通学はマニュアルを活用し、御家庭との連携のもと、よりスムーズに練習できるようになりました。自立と社会参加に向け、一人通学に向け外出指導を充実させました。どの緊急時にも対応できるよう、校内及び外部との連携を進めてまいります。



墨東生が安心して学校生活を送れる生活指導体制の構築

Q8

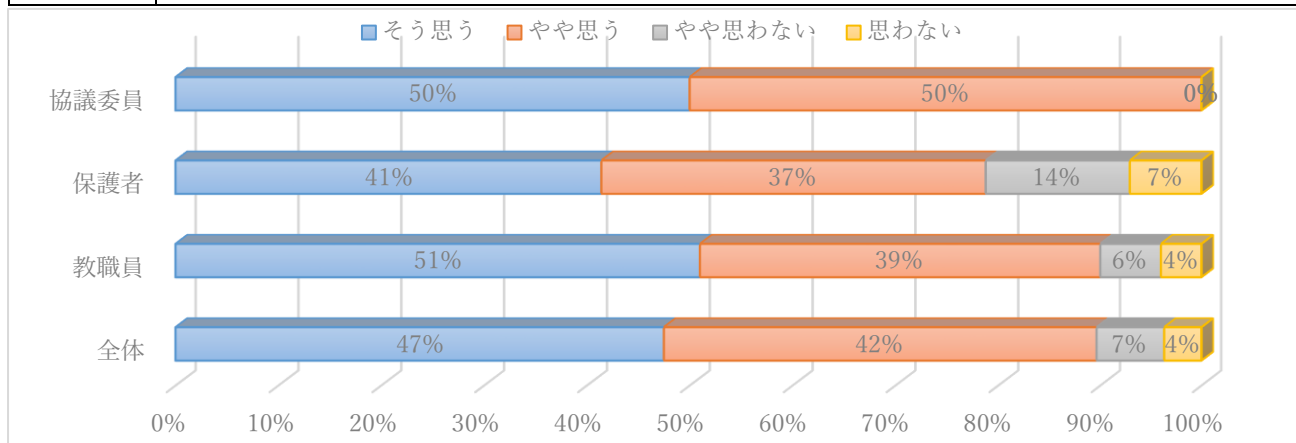
【設問】	いじめ、自殺防止に向けて、学校全体で適切な指導が行われていますか。
【取組】	いじめ・体罰、自殺防止教育推進委員会の定例開催、相談窓口の情報提供、「ふれあい月間」のいじめ防止シート作成
【評価】	【分析】 各週「いじめ・体罰、自殺防止教育推進委員会」を開催し、些細なことでも管理職まで含めて共有しています。ふれあい月間を活用した教職員の研修を実施できました。今後も安心・安全な学校を目指して、教職員の研さんを進めていきます。
○	



墨東生が安心して学校生活を送れる生活指導体制の構築

Q9

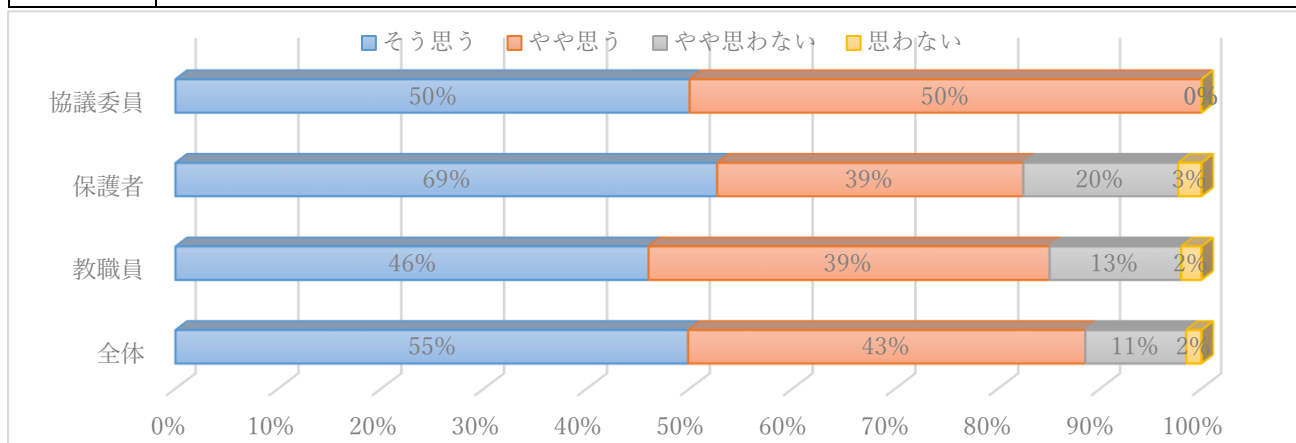
【設問】	体罰防止に向けて、学校全体で人権を意識して適切な指導が行われていますか。
【取組】	服務事故防止研修の実施、いじめ・体罰、自殺防止教育推進委員会の定例開催、体罰調査の実施
【評価】	【評価】 【分析】 各週「いじめ・体罰、自殺防止教育推進委員会」を開催し、些細なことでも管理職まで含めて共有しています。今年度から「いじめと自殺」と「体罰」の項目を分けてアンケートを実施しました。「子供に関すること」と「教職員に関すること」を分けて今後のアンケートを実施していきます。
○	



墨東生が安心して学校生活を送れる生活指導体制の構築

Q10

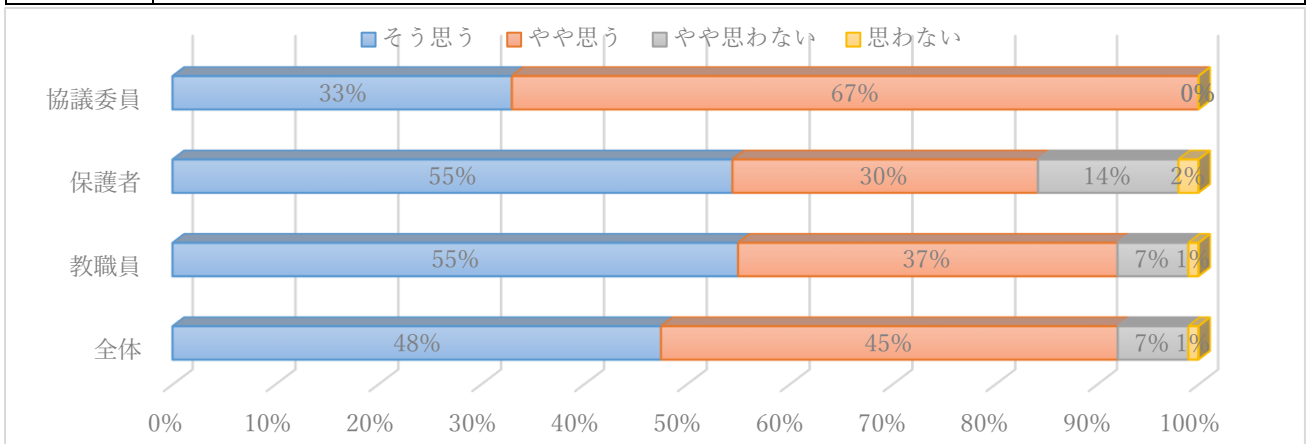
【設問】	校内で児童・生徒が事故やケガをしないように、安全な環境整備ができていますか。
【取組】	総合防災訓練・避難訓練の実施、学校防災教育推進委員会、安全指導日の設定と指導、セーフティ教室の実施、教室・校舎内環境整備、クリーンデスク・職場環境改善整備日の計画的な設定
【評価】	【評価】
○	校舎を安全に使うために、校内の安全点検や環境整備を定期的に行っています。気付いたところは即対応して改善しています。



最重点目標7 感染症予防の徹底を含む保健体制と安全で美味しい給食を提供できる体制の構築

Q11

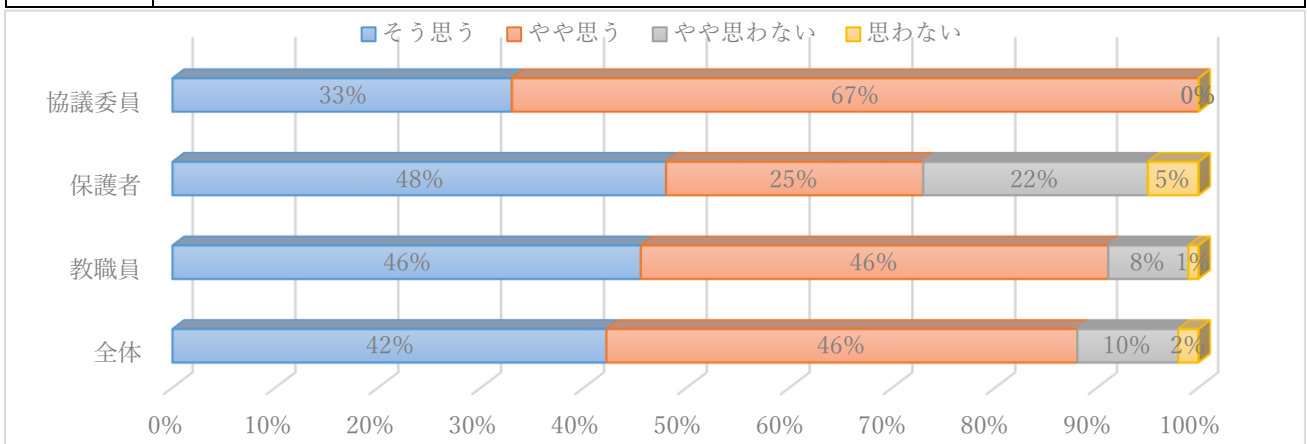
【設問】	感染予防も含め、安心・安全な体制が構築されている
【取組】	「ほけんだより」の発行、感染予防対策マニュアルに沿った実践、衛生的な環境確保
【評価】	【評価】
◎	感染状況に応じて都の通知・注意喚起・校内ルール（変更を含む）等を随時「墨東の学び」等でお知らせしています。



感染症予防の徹底を含む保健体制と安全で美味しい給食を提供できる体制の構築

Q12

【設問】	医療的ケアの実施及び医療的ケア専用通学車両の的確で安全な運行が行われていますか。
【取組】	「医療的ケア通信 おおぞら」の発行、医療的ケア保護者会、初期食シリンジ注入、保護者付き添い期間短縮化に向けた取組、専用通学車両対象者選定に向けた情報発信
【評価】	【評価】
○	医療的ケアに関する様々なルールや最新の情報等を交え、保護者会開催・保護者会通信の発行などで周知をしています。今後も分かりやすく丁寧な対応をまいります。

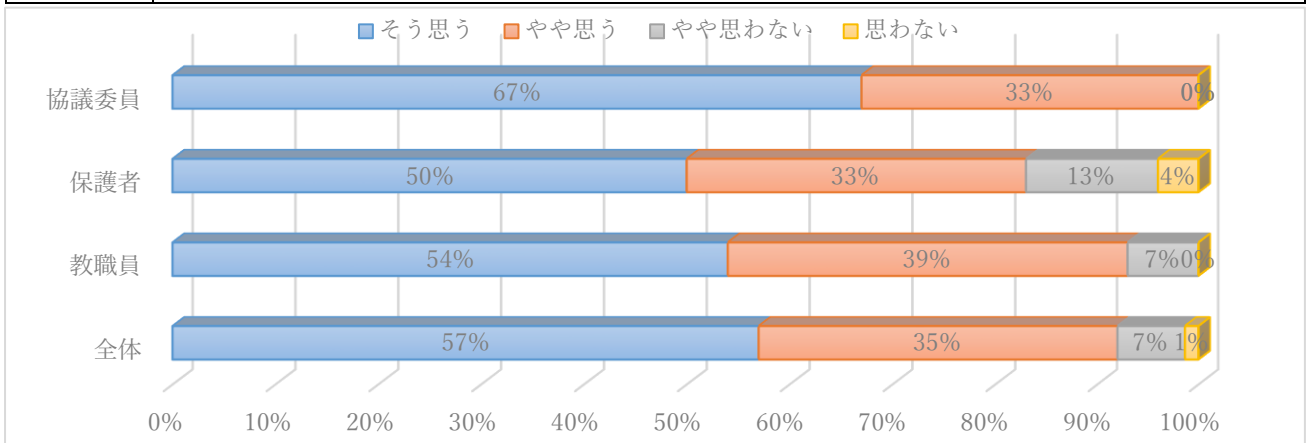




感染症予防の徹底を含む保健体制と安全で美味しい給食を提供できる体制の構築

Q13

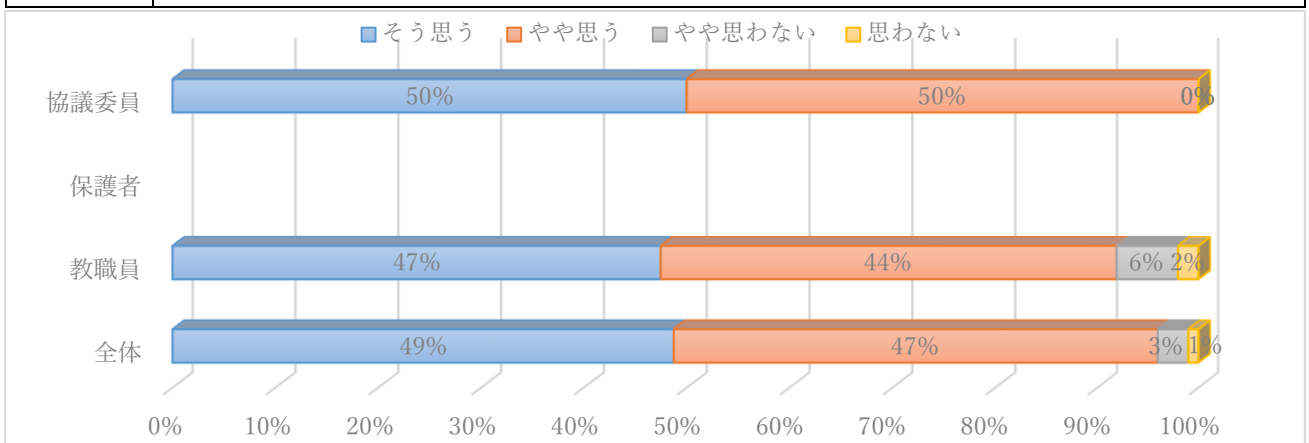
【設問】	児童・生徒の摂食機能に応じた携帯食の提供やそれぞれに応じた摂食指導ができていますか。また、アレルギー対策が徹底されていますか。
【取組】	摂食相談（随時）実施、摂食相談実施後の学年単位での評価及び学習会実施、アレルギー等の研修会実施
【評価】	【評価】
◎	摂食指導研修会を開催し、指導技術の向上に努めています。摂食相談を活用し、学部専門家の助言を得ながら、安全安心な給食を提供してまいります。



最重点目標⑧ 教育相談・進路指導・地域支援の充実

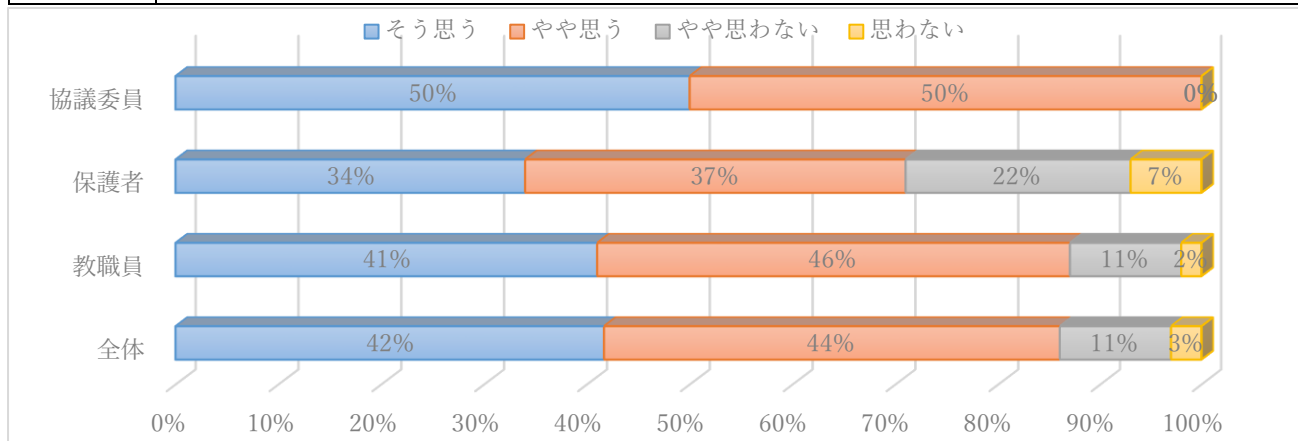
Q14

【設問】	就学・転学・入学・教育相談、地域支援、進路指導について、東京都特別支援教育推進室と連携し、就学予定児や児童・生徒本人、保護者へ適切に支援ができていますか。
【取組】	個別の電話相談、学校見学の実施、HP 上の情報発信、各区・東京都と連携した就学相談及び転学相談の実施
【評価】	【評価】
○	区教育委員会や東京都特別支援教育推進室と連携しながら、丁寧に就学相談や転学相談を行っています。保護者や関係機関に情報共有を的確に行い、円滑に進めてまいります。



Q15

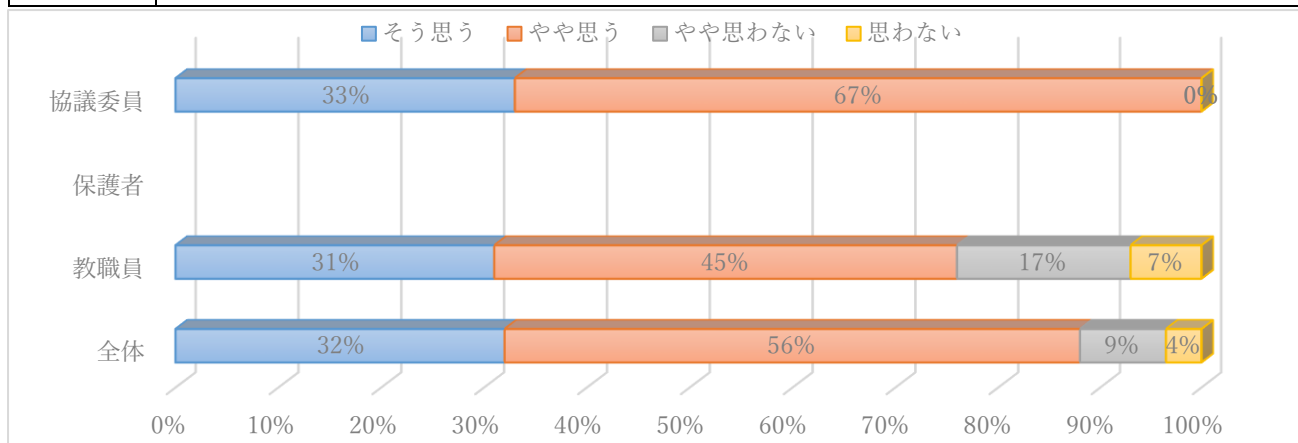
【設問】	進路選択・進路指導に関する情報提供や指導の充実が図られていますか。
【取組】	「進路だより」の発行（企業就労・通所施設等利用・高等部（高校）・大学等進学情報の発信等）、進路説明会
【評価】	【評価】
○	保護者向け施設紹介冊子の配布。各区障害者関係機関連絡会の開催。夏季親子進路見学の実施。今後は、生徒の体験・実習を早期から取入れるようにしていきます。



最重点目標9 ライフ・ワーク・バランスを踏まえた、働きやすく魅力的な職場環境の創出

Q16

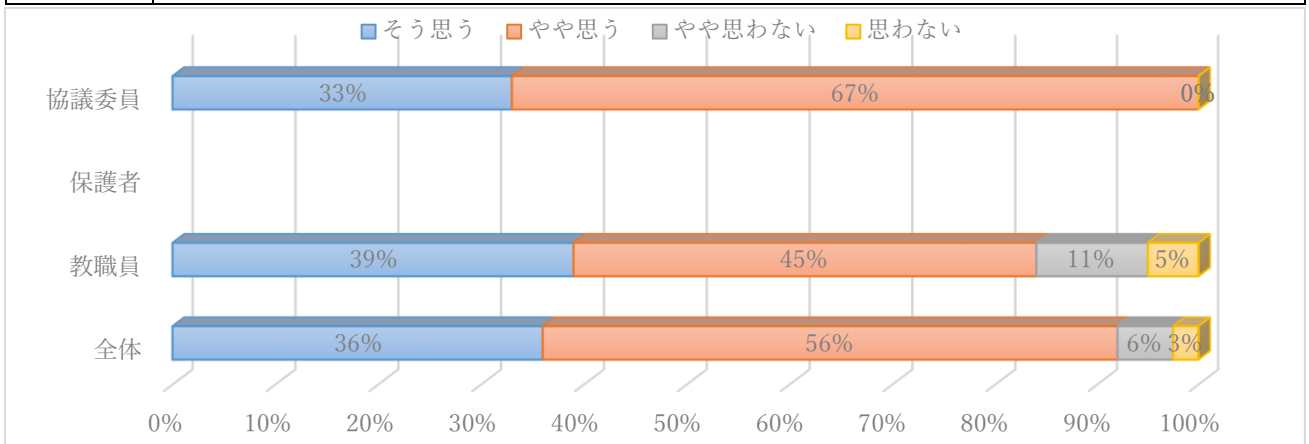
【設問】	ライフ・ワーク・バランスを踏まえた、働きやすく魅力的な職場環境を創出していますか。
【取組】	職場の環境改善プロジェクト：働きやすく効率的な職員室の環境、実勤務時間の自己管理及び校務分掌改善による業務量の平均化、メンタルヘルス・ライフプラン構築へのサポート（専門家相談、セミナー、産業医相談）
【評価】	【評価】
○	職員室をはじめ効率的な執務環境になるように改善を進めています。教職員にミーティングルームやテレホンルームも設置できました。今後も職場環境の改善に努めてまいります。



最重点目標 10 研究と修養目標：ライフ・ワーク・バランスを踏まえた個々の研さん奨励

Q17

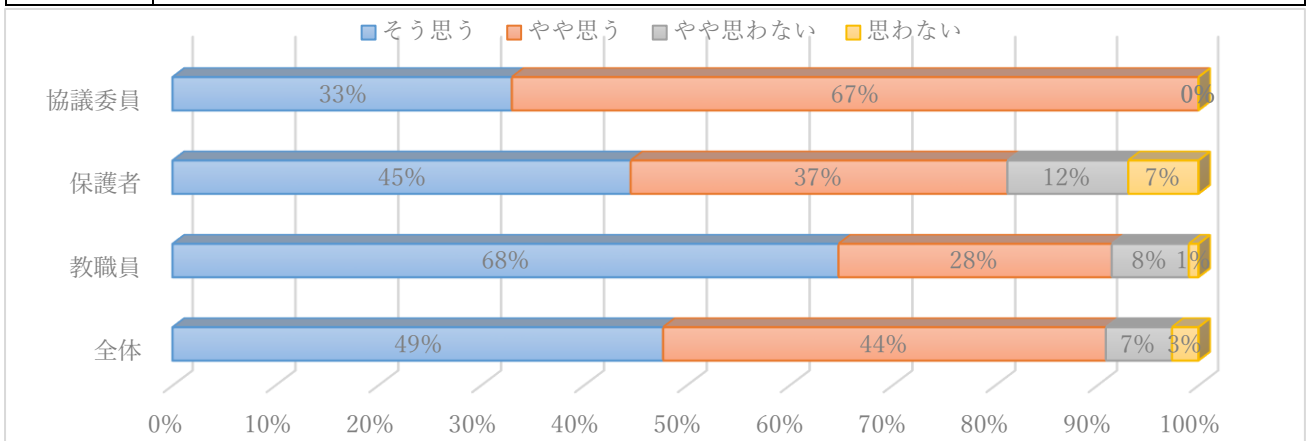
【設問】	授業者支援会議で得たノウハウを蓄積し、よりよい授業にすることができましたか。
【取組】	授業者支援会議の全面導入（若手：授業改善力の育成、経験者：支援力の向上）、授業者支援会議で得た情報を集約した「授業改善ハンドブック」の作成
【評価】	【評価】
◎	指導教諭、主幹教諭、主任教諭を中心とした授業者支援会議を行い若手教員の授業力の底上げ。（回実施）授業者支援会議で得た情報を集約した授業者ハンドブックを作成



研究と修養目標：ライフ・ワーク・バランスを踏まえた個々の研さん奨励

Q18

【設問】	個人情報保護し、児童・生徒の人権を尊重した業務が進められていますか。
【取組】	電子起案の原則化、会議記録等の電子保存化、クリーンデスクの計画実施
【評価】	【評価】
○	個人情報の保護は、全教職員が高い意識をもって対応しています。ペーパーレス化の推進を含め、今後も個人情報の紛失等の事故が起きないように業務を見直していきます。



## 学校評価アンケート 本校保護者 自由意見

No.	御意見	回 答
1	医療的ケア児のクラスに介護職員さんの人数が少なくなってきたと感じています。現在3年生ですが、6人に対して、常時1人や2人。1、2年生の頃より少ないのはどのような制度によるものか、保護者会などの際にご教授いただけますでしょうか。年齢が上がる事により、介護職員が減っても平気という事はないと思います。特に医療ケア児の多いクラスには多めの配置をお願い致します。	御意見ありがとうございます。 学校介護職員は、学校全体を考慮して配置しております。
2	低学年の医療的ケア児の増加により、以前より看護師さんの業務を担当の先生方が担わなければいけないようなので、介護職員さんの人数が少ない状態でのこのような変化は少し無理が生じているように感じております。看護師さんの仕事を担任と十分な人数の介護職員さん分けるというのであれば、親としても安心できると感じております。担任の先生方には仕事過多にならず、現状のような素晴らしい授業を今後も続けていただきたいと思っております。また、そのために、今まで行っていた医療ケアができなくなるというのも、問題だと思っております。	御意見ありがとうございます。 複数の保護者の方が御指摘されているように看護師の確保の課題については学校として精一杯取り組んでまいります。 看護師人材募集を行っている東京都教育委員会と連携して、看護師配置について対策を進めています。
3	新しい校長先生になり、障害児に特化した教育について熱意をもって推進して下さるので、感銘を受けております。先日の防災のお話も素晴らしかったです。防災はいつも他人事のように思っていたのですが、初めて自分事として捉えることができました。	御意見ありがとうございます。 教育活動への御理解と御協力に感謝いたします。 引続き、学校がよくなるように努めてまいります。
4	親の付き添いの解消等、様々な取り組みをしていただきまして、心より感謝申し上げます。より良い学校生活の実現を思い、意見を述べさせていただきます。今後とも、ご指導のほど、よろしくお願い致します。	
5	先生方、バスの送迎、スタッフの方々皆さまの笑顔と優しさに包まれて毎日楽しく学校に通わせていただいております。入学してから表情も増えて家族で感激しております。今後ともよろしくお願い致します。	
6	毎日楽しみに学校に通っています。授業参観やイベントでは子供の成長を見ることができ、息子が先生方に向ける表情がすごく楽しそうで感謝しています。今後ともよろしくお願い致します。	
7	今年度になってから保護者会や配布物から校長先生の熱意や行動力が感じられてとても頼もしく感じています。夏休み明けから医ケア児になったことで注入に通うようになり不安も大きく、これからも期待しています。	
8	日頃は大変お世話になり、ありがとうございます。学校の授業内容はとても素晴らしく、息子は学校が大好きだと感じております。言葉や数字への理解や読書についても出来ないと言えず、学んでほしいという校長先生のお話には、ハッとさせられまして、以前より学びを日々の生活により一層取り入れて過ごすようになりました。	御意見ありがとうございます。 教育活動への御理解、御協力に感謝いたします。引続き、学校がよくなるように努めてまいります。
9	他校とは違い墨東の良さは、一律でルール化しすぎることなく、子供の個々の特性を理解して、子供の事を第一に考えてくださる柔軟さや職員さんの温かさにもあると日々感じておりました。このような良い面は、今後も変わることなく願っております。	
10	学校で熱心にやってくださっていることが息子の成長として家庭でも見られるので、いつも感謝しています。	担任冥利に尽きる励ましを頂き感謝申し上げます。

11	一人一人の個性や特性を大切に、本当に手厚くみてくださり、保護者として心強く嬉しく思っています。	引続き、御家庭と連携して学習等の指導をしております。よろしくお願いいたします。
12	保護者と情報共有し、個別指導計画も細やかに丁寧に考えていただき、その計画に基づいて、個別学習だけでなく日々の生活の中でも学習を積み重ねていただいています。先生方の専門性のある関わりのおかげですごく成長できています。いつもありがとうございます。	
13	PTAは負担が大きいため、廃止してもらいたいです。毎年、アンケートがきて断っていますが、学年で何人出すと決まっていると他の方に負担がいくて申し訳ないです。区立小学校はほとんどなくなりましたので、検討していただきたいです。	御意見ありがとうございます。このような意見があがっていることをPTAへ伝えます。
14	先生方の時間外にすべきとされている業務がやはり多いように感じる。先生でなくてもいい仕事は外注するなどの対策を取ってほしい。	教員の業務は、授業の準備や評価、児童・生徒のサポート等、多岐にわたり、時間に余裕がないこともあるかもしれません。全国的な課題であり、本校も都と連携して対策を進めてまいります。
15	クラスの連絡帳と医療ケア用連絡帳の内容で、被っている項目がある部分は出来る限り省いて欲しいです。	御意見ありがとうございます。いただいた御意見等を参考に改善していく予定です。
16	学校予定日が2ヶ月先までわかると予定が立てやすいです。1月の予定は11月1日にわかるのが理想です。遅くても11月10日希望します。12月の墨東祭が12/15、16どちらが子供の出番が多いかわからず、困りました。	御意見ありがとうございます。年間の予定は4月に配布する年間行事予定に沿って行います。予定変更等は、わかり次第お知らせしております。 墨東祭につきましては、次年度は御意見を参考に改善する予定です。
17	いつもご指導ありがとうございます。娘は毎日笑顔でスクールバスに乗ります。先生がたのおかげで、私も知らない娘の一面を発見したりしています。先日の授業参観でも、生き生きと授業に取り組む娘を見てうれしく思いました。また災害時の対応について、校長先生からお話頂きましたが、それが大変具体的で、実際に何か起こった時にどうすべきか、あらためて考え、準備する機会となりました。ありがとうございました。	御意見ありがとうございます。学校生活が楽しく充実していることは、学校にとっても大変喜ばしいことです。また、災害時の対応について具体的な準備を家庭でも家族で話し合っておくことをおすすめします。
18	中庭の荷物を早く片付けていただきたいです。	御心配をおかけしました。1月に業者が物品を撤去しきれいになりました。
19	高校生が休み時間に自動販売機で飲み物買うこと許可頂きたいです。健常者が都立でも学校の自販で休み時間に飲み物買うこと普通です。少しでも普通に出来ることをやらせて頂きたいです。	担任に御相談ください。子どもにとってできることが増え、自己肯定感が高まるようにしていきます。
20	第二次成長期の我が子の身体の変化が著しいので、生理が始まる前に、学校で教えていただく時間はないか養護教諭に相談したら、無いし予定も無いという返答でした。せめて家庭で説明する時に良い教材や資料もないか質問したら、分からないと言われました。こういう時に相談できる所や人を教えていただきたいです。この事は主治医やPTに先に相談しました。そういう事は学校の養護教諭に聞くといいとアドバイスを受けたので、学校に相談した次第です。	不適切な御対応をして誠に申し訳ございません。今後は、担任、保健室等連携して、どのように進めていくか相談できるようにしていきます。

21	<p>子供の視線をきちんと確保して頂くようお願いし続けていましたが、先日行われた教員の研修会（保護者も参加可能であった研修会）で視線やアイキャッチについてのレクチャーがあったようで、その影響もあってか、後期に入ってから随分と先生方の意識が変わったように感じております。そのことはとてもありがたいと、感謝申し上げます。さらに、廊下で友人や先生とすれ違うとき、挨拶をするとき、挨拶する人の顔を見せてあげるなど、それがほんのちょっとした時間であっても目と目が合うようにバギーを動かして頂ければと思います。また、授業内でもグループワークのときは皆の顔や、皆がやっていることがきちんと見えるような位置を心がけて頂ければと思います。常に自分が子供と同じ状況だったらどう見えているか、ということを意識して頂けるとありがたいと存じます。</p>	<p>研修会への御参加ありがとうございます。 研修等を通じ、特別支援教育のプロとして教職員は、子供の立場を考えて指導ができるように意識を高めていきます。</p>
22	<p>スクールバスについて。低学年はカーシートに移乗というルールは見直し希望です。学年で一律に区切らず児童にあった対応をとっていただけると嬉しいです。やむを得ずカーシートに移乗するにしても、息子は座位が取れないので背もたれの角度を工夫する余地が欲しいです。また、小1で初めてのバス通学で70分間乗車も厳しいと感じています。ルートやチーム分けを工夫して何とかならないのでしょうか。学期ごとの見直しを検討いただければと思います。</p>	<p>スクールバスについての御意見ありがとうございます。カーシートの御要望を受けて課題として対応させていただきます。東京都と相談しながら乗車時間については、スクールバスコースや乗車人数等を工夫して対応しています。乗車時間の問題は、学校までの距離や道路状況等、難しいことも御理解いただけると幸いです。</p>
23	<p>教員、介護職員の人数が足りていない。早急に適正な人数配置をお願いします。</p>	<p>教職員体制につきまして心配をおかけしております。学校独自の判断ではなく、東京都教育委員会の人員配置の規定に沿って配置しております。全学部の協力のもと、指導体制を整えて参ります。教員確保につきましては全国的課題となっています。</p>